
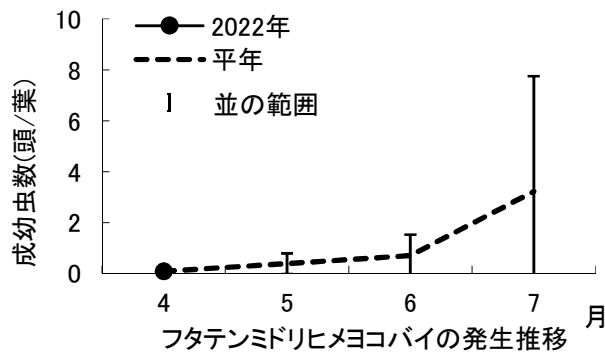


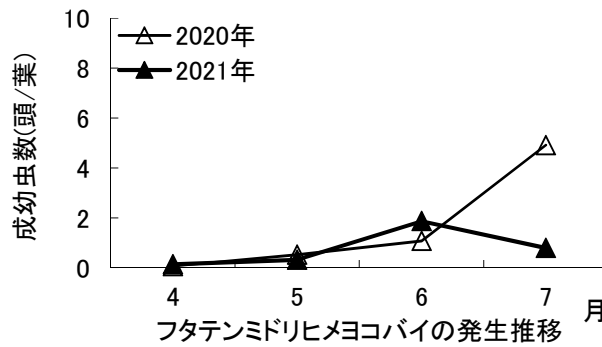
作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	① フタテンミドリヒメヨコバイ		
調査結果	4 月の発生量 (平年比)	並	
予報	4 月からの増減傾向	↗	
		5 月の発生量 (平年比)	並
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)	

調査結果

今期と平年の推移




過去2年間の推移



発生ほ場率 : 60.0% (平年値 : 50.0%)

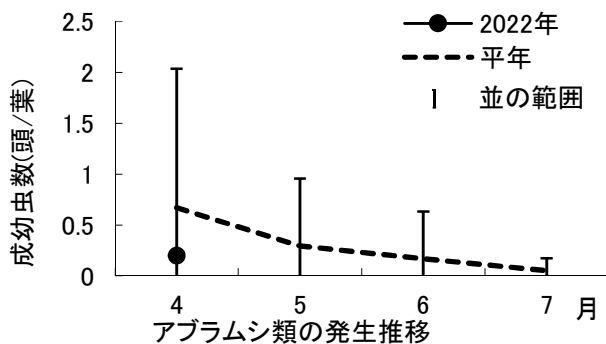
防除のポイント

- ・多発すると被害葉は黄変萎縮するので、葉裏を観察し、早期発見・防除に努める。

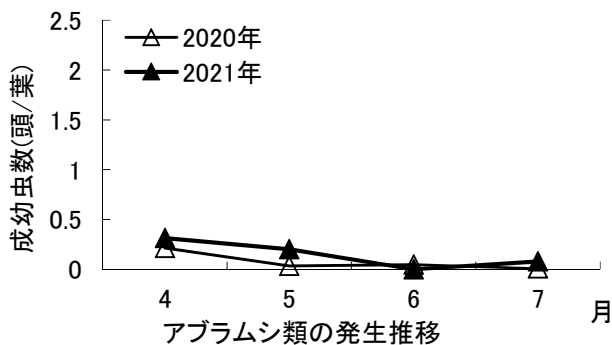
作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	② アブラムシ類		
調査結果	4 月の発生量 (平年比)	並	
予報	4 月からの増減傾向	↘	
	5 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↘)	

調査結果

今期と平年の推移




過去2年間の推移



発生ほ場率 : 60.0% (平年値 : 42.9%)

防除のポイント

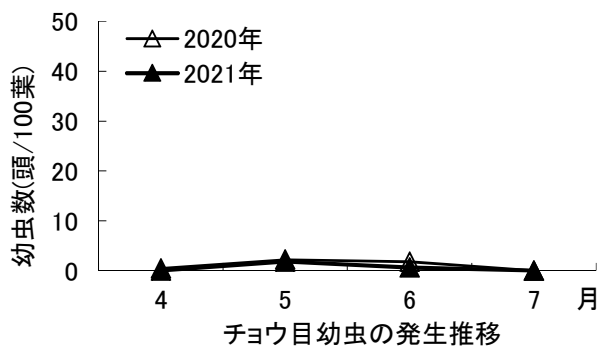
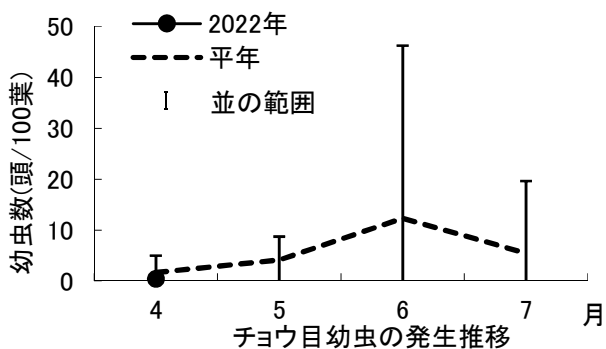
- ・多発すると新葉の萎縮や芯止まりにより生長が阻害されるため、葉裏をよく観察し発見次第早期防除に努める。
- ・発生源となるほ場内外の雑草を除去する。

作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	チョウ目幼虫(オオタバコガを除く)		
調査結果	4 月の発生量 (平年比)	並	
予報	4 月からの増減傾向	↗	
		5 月の発生量 (平年比)	並
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)	

調査結果

今期と平年の推移

過去 2 年間の推移



発生ほ場率 : 20.0% (平年値 : 26.2%)

発生種 : ワタノメイガ

防除のポイント

- ・発生密度が低い場合は、捕殺が有効である。
- ・葉裏の幼虫に対しては薬剤効果が低減するので、若齢幼虫期のかすり状被害を発見したら、速やかに薬剤を散布する。

